



令和4年11月10日

各位

会社名： フクビ化学工業株式会社
代表者名：代表取締役社長 八木 誠一郎
(コード番号：7871 東証スタンダード・名証イン)
問合せ先：執行役員 広報・IR 推進室長
多比良 幸一
(TEL：0776-38-8415)

脱炭素化に向けた「CO2 排出量の見える化サービス」の導入について

フクビ化学工業株式会社（代表取締役社長 八木誠一郎）は、ほくほくフィナンシャルグループである株式会社北陸銀行（頭取 中澤 宏）と株式会社野村総合研究所（代表取締役会長 兼 社長 此本 臣吾）とが協働して展開する CO2 のサプライチェーン排出量算定支援である「CO2 排出量の見える化サービス」を導入することになりましたのでお知らせいたします。

1. 本サービス契約の概要

2015年12月の「パリ協定」採択により脱炭素化への国際的な動きが加速し、国内においても2020年10月日本政府による「2050年カーボンニュートラル宣言」発表により脱炭素化の動きが本格化し、企業活動においても脱炭素化への取り組み強化が一層求められるようになっていきます。

そのような背景のもと、弊社では、ほくほくファイナンシャルグループである株式会社北陸銀行および株式会社野村総合研究所が提供するサービスを活用することで、サプライチェーン全体での脱炭素化への取り組みを更に推し進めてまいります。

2. 当社のサステナビリティ経営の状況

当社は2020年11月の「フクビSDGs宣言」のもと、サステナブルな社会の実現に向け、KPIを設定し環境経営に取り組んでいます。また、本年8月には環境配慮型商品ブランド「Fukuvalue（フクバリュー）」を立ち上げており、認証商品の付加価値を高めるとともに、循環型社会形成に貢献する取り組みを強化いたしました。

今後の展開としましては、本サービス導入によって得られたノウハウを当社の製品群全体に応用する体制を整えてまいりたいと考えています。

以上